

地域の催しや明るい話題などが
ございましたら、気軽に広報係
までご連絡ください。
☎43・50003(情報課)



有毒ガス災害合同訓練を実施



▲ホテル内に向かう化学防護服の救助隊。後ろでは除染テント設置準備が進みます
市内で初めての「有毒ガス災害を想定した訓練」が3月9日、南淡路ロイヤルホテル(福良)で行われました。
訓練には淡路広域消防南淡分署と西淡出張所、南あわじ警察署、ホテル関係者の64人が参加。ホテル内で何者かが液体を撒き、有毒ガスが発生し負傷者がいるとの想定で行われました。ホテル従業員による通報と避難誘導や、化学防護服を着用した救助隊による救出など、約1時間の訓練が行われました。

広域消防・警察・ホテルの合同訓練

淡路人形座が新演目を披露

淡路人形座が「賤ヶ嶽七本槍 勝久出陣の段」「玉藻前囃 袂 神泉苑の段」の2演目の復活公演を3月6日、三原公民館で行いました。
18世紀まで淡路人形座は、大阪で行われていた演目を地方で行う座でした。それが19世紀には、上方で行われなくなった古い演目を行うようになり、これが現在の淡路人形座独自の演目となりました。
19世紀に演じられなくなっ

市内初披露の2演目

た演目は、「通し本・語り・三味線・人形」が欠けるなど、現在は伝承が途絶えたといえます。このたびの復活は、「勝久出陣」の人形の記録が残されておらず、一度途絶えたものを復元的に補ったもの。浄瑠璃を研究する早稲田大学の准教授らの協力を得て、このされた資料から人形の動きを再現し、上演に至りました。「神泉苑」は、座員が映像記録などをとりに研究し、40

年ぶりの公演となりました。



▲賤ヶ嶽七本槍 勝久出陣の段、この後の「湖水庵室」に続く段として、復活は重要視されています

メエス案、ヤギさんを遊休農地で利用



▲「世話をするうちに愛情が移ってきました。私に付いてくるんです。かわいいものです」と笑顔で話してくれました
梅文土井の山上さんが昨年11月から市のヤギを借り、休耕田の雑草対策に取り組んでいます。山上さんが飼育するのは、市が遊休農地対策で購入したヤギ2頭のうち、5歳のメス1頭。体重が50kgを超える、大人しい性格のザーネン種です。12月には2頭の子ヤギを自身で購入し、計3頭のヤギが雑草を除去。遊休農地の管理は人手がなく、手間が省けるとしています。同地域は山に面しており、イノシシの農作物被害にも悩まされていきます。近くに獣道があり、田畑が荒らされることもしばしばあります。そこで山上さんは、イノシシが嫌うもの

雑草除去とイノシシ対策

がないかと、獣道にヤギの糞尿を撒いてみたところ、以前より被害が少なくなってきたといいます。山上さんは、「テレビで「りんごをサルの被害から守ろうとヤギを放牧し、被害を軽減した」という特集番組を見た。ヤギはイノシシ対策にも効果があるので」と考えた」と話します。実際の効果は農作物の収穫シーズンを見て判断したいとのこと。「思いついたことは、まずやってみる」と前向きな姿勢で、今後はミルクの利用なども考えていきたいとしています。

▲青葉をもしやもしや。雑草にも好みがあるとか…

市内4公民館で、文化・芸能発表



公民館活動などの発表の場を提供しようと、ふれあい文化芸能祭(市文化団体連絡協議会主催)が行われました。市内4公民館では、3月10日から展示部門が38団体で熱演しました。また、14日には、西淡公民館で芸能部門の発表が行われ、舞台裏では、スタッフが1分単位のスケジュールでプログラムを進行。観客視点に立った進行を目指し、予定時刻とほぼ誤差のないプログラム運営が行われました。

第2回ふれあい文化芸能祭



▲箏と三味線、尺八を使っの「日本の四季」の演奏(箏曲あすなろ会)



▲園児たちは順番にお茶やお菓子を出し、お点前を披露しました

賀集保育所

伝統文化にふれる

「人の気持ちを思いやる」「挨拶をする」「人に迷惑をかけない」「見て覚える」などを目標に、年長園児20人が元保育所長の前川万里子さんに、昨年5月からお茶席での所作を教わっています。月2回のお稽古のまとめとして2月26日、保護者に日頃の成果を披露しました。保護者も子どもたちの真剣な様子を見て感心していました。



▲園児たちは順番にお茶やお菓子を出し、お点前を披露しました

おめでとう
全国コンクール入賞



▲「すごいアイデアで賞」を受賞した中尾さん(右)と定住さん(左)

兵庫県表彰

◆ひょうごの農とくらし研究活動コンクール
伊吹 栄子さん(松帆)
伊吹さんは、平成16年に就業条件を明確にした家族経営協定を締結。これをもとに同協定と女性の経営

参画の積極的な推進活動が評価され、兵庫県農業会議会長賞(努力賞)に輝きました。
◆ひょうご地域安全まちづくり活動賞
南あわじ防犯協会松帆クラブ(松帆)
同クラブは、子どもの安全を守る「松帆つ子見守り隊」を結成し、松帆小学校児童の登下校時に声かけ活動を実施。また同校周辺の危険箇所等を記載した安全マップを作成するなど、活動が評価されました。

クイーン淡路



▲土居のどかさん(左)、川野李奈さん(右)

川野 李奈さん(松帆)
土居のどかさん(松帆)
淡路島の観光を島内外にPRする「第30代クイーン淡路」に選ばれました。

市内3か所の梅

梅の花、満開

春の気配を感じさせる梅の花、今年も市内で華やかな花を咲かせ訪れる人々を魅了しました。写真(左)(中央)は2月28日、(右)は3月3日撮影



(左)摩利支天境内のしだれ梅、神代浦壁(中央)村上旭さん宅のしだれ梅、八木馬回(右)梅の名所、広田梅林